

世界史 B 小テスト4 教科書 P125~126

- 1 ピピンの子で、カロリング朝の最盛期を築いた君主は誰か。
- 2 1の人物が征服した、北イタリアに存在していたゲルマン人王国は何か。
- 3 ドイツ北部のゲルマン人部族で、1の人物が長年かけて征服に成功した集団は何か。
- 4 1の人物が在位していた時に、イベリア半島に存在していたイスラーム勢力は何か。
- 5 当時パannonia（現ハンガリー）を拠点にしていた騎馬遊牧民で、カール大帝が撃退した集団は何か。
- 6 1の人物が、征服した諸地域においた行政官（統治する役人）の地位を何と呼ぶか。
- 7 1の人物が進めた、「ギリシア＝ローマ文化の復興事業」を何と呼ぶか。
- 8 7の事業の中心となった、イギリス出身の神学者は誰か。
- 9 1の人物が宮廷を置いた都市は何か。
- 10 1の人物に、西ローマ皇帝の帝冠を授けた教皇は誰か。
- 11 西ヨーロッパで発展した、教皇を中心とするキリスト教の聖職者組織を何と呼ぶか。
- 12 東ヨーロッパで発展した、ビザンツ皇帝を中心とするキリスト教の聖職者組織を何と呼ぶか。

世界史 B 小テスト4 解答

1 カール大帝

※「カール(Karl)」はドイツ語(ゲルマン系)読みで、フランス語ではシャルル(Charle)、英語ではチャールズ(Charles)なんです。フランス語でカール大帝は、「シャルルマーニュ」と呼びます。

面倒くさいですが、一度覚えてしまうと、名前を見ただけでどこの国の人物か、アウトプットできます。覚えるかどうかは好みですかね。

2 ランゴバルド王国 (カール親子のせいでさんざんな目に・・・)

3 ザクセン人

4 後ウマイヤ朝

5 アヴァール人

6 伯

7 カロリング=ルネサンス (あの有名なルネサンスとは別です)

8 アルクィン

9 アーヘン (温泉が湧くので、水泳大好きのカールが温泉プールで泳ぐために首都になった…)

10 レオ3世

11 ローマ=カトリック教会 (「カトリック」とは、「普遍的」=全世界に通じる、という意味)

12 ギリシア正教会 (つまりどちらも、「自分が正しい」といっているわけね)